

会 議 録

会議名 (審議会等名)	大野南地区まちづくり会議(第2回全体会)		
事務局 (担当課)	大野南まちづくりセンター 電話042-749-2217 (直通)		
開催日	令和4年8月8日(月)		
出席者	委員	19人(別紙のとおり)	
	その他	4人(都市整備課2人、地域振興課2人)	
	事務局	4人	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 平成30年度以降の要望等の活動について (2) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて (3) 地域市民まつり等助成金交付要綱の一部改正について (4) グループ討議 (5) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (6) その他 ・令和4年度 まちづくり会議の予定について		

経 過

主な内容は次のとおり。

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 平成30年度以降の要望等の活動について

資料1のとおり、これまでの活動内容について大木会長より説明を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

(2) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

【伊勢丹相模原店の跡地（(仮称)相模大野4丁目計画）について】

都市整備課より相模大野駅周辺まちづくりの現状等について説明を行った。

- ・野村不動産㈱は開発区域の施設や今後の相模大野立体駐車場・相模大野中央公園などの在り方について、大野南地区まちづくり会議で議論を行い要望書の提出を頂いていると承知しており、その内容を踏まえて建築計画を進めている。
- ・建設工事は令和4年3月に着工したものの、資材価格や人件費の高騰を受けて、施工方法や工事費及び工期の再精査を行うため、工事が一時休止となっていたが、令和4年7月19日に再開したところ。現在は準備工事を進めているところである。
- ・伊勢丹相模原店の閉店に伴い、公共歩廊が閉鎖し行き止まりとなっている季節の橋に、階段を設置する工事を計画しているが、入札が不調となっている。原因を究明し再度入札に向け準備をしている。

《主な意見・質疑等》

- ・季節の橋に設置する階段の位置はどのあたりか。また、野村不動産㈱のタワーマンションの建設より先に、公共歩廊が通行できるようになるのか。マンションの工事中に公共歩廊を通行する場合、安全面は配慮されているのか。（北島委員）
→相模大野駅から見て、コリドーを通り抜け県道を渡った先（行幸道路を国道16号方向に通過する際の左側）に、国道16号側に降りるための階段を設置する。また、野村不動産㈱の建築計画では、まず公共歩廊が通行できるように対応してからマンションの建築工事を行う計画となっている。安全面については、当然配慮される認識である。（都市整備課）

【相模大野駅周辺まちづくりワークショップについて】

南区役所地域振興課より別添資料により説明を行った。

- ・コロナ禍により、まちづくり会議が書面による開催であったことにより、相模大野駅周辺まちづくりワークショップの開催に関する情報提供がうまくいかなかったことをお詫びする。
- ・ワークショップを通じて相模大野のまちに関心を持っていただいた市民が、新たなまちづくりの担い手となることを期待し、ワークショップを開催。令和4年7月31日に全5回のワークショップが終了したところである。
- ・第5回では、それまでの活動のまとめとして、参加者が目指す相模大野の将来像と実現に向けた取組を「相模大野シビックアクションプラン」として、市民の皆さんの前で発表した。
- ・第5回で発表したアクションプランを基に、第2ステップとして取組を具体化したワークショップを開催する予定。

《主な意見・質疑等》

- ・第2ステップは実行計画を作るということか。実行するための予算はどのように対応するのか。(中村委員)
→第2ステップは、これまでに出了たアイデアについて実証実験を行うもので、実行計画ではない。実験のための予算は確保する。(南区役所地域振興課)
- ・ワークショップに参加した若者のアイデアを実行に移すための予算化は考えているのか。(稲毛委員)
→現段階では予算化されていないが、今後第2ステップの実験について検証した後、担当課において検討を行っていく。(南区役所地域振興課)

(3) 地域市民まつり等助成金交付要綱の一部改正について

資料2について、事務局より説明を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

(4) グループ討議

進行を速水委員に交代したのち、グループ討議の目的を説明。

- ・伊勢丹相模原店の撤退決定以後、大野南地区の話題が伊勢丹相模原店関連一色になってしまっているが、相模大野駅周辺の今後のまちづくり以外にも、大野南地区全体としてまちづくりを考える必要がある。
- ・以前にもグループ討議を行っているが、まちづくり会議がコロナ禍により書面会議で開催する機会が増えたことから、議論が途切れてしまっており、委員も入れ替わっているため、再度振り返ってみたい。
- ・グループ討議は全3回を予定。第2回では、より議論を深め、第3回で発表を行

う計画である。

- ・第1回は、資料3を利用し、普段生活している中で気になることから大野南地区の特徴・資源となる素材に気付き、話題を広げ、課題や伸ばしたい（広めたい）魅力を知る機会とする。

資料3を各委員が記入したのち、地域活動、保健・福祉、教育・文化、資源・環境の4つのカテゴリ（産業・経済は参加者なし）のグループに分かれて、グループ討議をおこなった。

(5) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

【女子大通り商工振興会 河内委員】

- ・令和4年3月に第3回相模大野カレーフェスティバルを開催した。今年度は、第4回を11月11日～23日に開催する。現在参加店舗募集中。

【学校法人相模女子大学 速水委員】

- ・8月20日に相模女子大グリーンホールで相模原薪能を開催。
- ・11月3・4日に相生祭を通常開催予定しているが、コロナの状況によっては、一般の入場制限をする可能性がある。新たな企画として、高等部と女子大通り商工振興会の共同で店舗出店予定。

【相模大野北口商店会 金山委員】

- ・さがみおおのハロウィンフェスティバルは、8月中旬以降にオンライン会議で実施判断を行う。

【大野南公民館 中村委員】

- ・10月1日に大野南市民ホールで第15回大野南クラシックコンサートを開催予定。

(6) その他

令和4年度まちづくり会議の予定について、事務局より説明を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

以 上

大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

(出席者19名 欠席者6名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	出席
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	出席
4	大野南地区自治会連合会	監査	浅岡 信夫	出席
5	大野南地区自治会連合会	前会長	有泉 健一	欠席
6	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
8	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	出席
9	相模大野北口商店会	会長	金山 幸平	出席
10	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	出席
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	出席
12	bono 会		東上床 隆司	代理出席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	欠席
14	相模原市立鶴の台小学校PTA	会長	山崎 みどり	出席
15	相模原市立鹿島台小学校PTA	会長	金子 健一	欠席
16	相模原市立新町中学校PTA	会長	宮坂 秀貴	出席
17	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	会長	畠山 秀美	欠席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	センター長	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	欠席
24	公募		北島 正一	出席
25	公募		藤田 健太郎	欠席

大野南地区まちづくり会議 第2回全体会 次第

日 時 令和4年8月8日（月）

午後2時から

場 所 南区合同庁舎3階 講堂

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 平成30年度以降の要望等の活動について 資料 1

(2) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

(3) 地域市民祭り等助成金交付要綱の一部改正について 資料 2

(4) グループ討議 資料 3

(5) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

(6) その他

・令和4年度 まちづくり会議の予定について

今後のまちづくり会議開催予定

○第3回全体会：9月16日(金)午後 2時

南区合同庁舎 3階 講堂

大野南地区まちづくり会議委員名簿

(令和4年 6月 9日現在：敬称略)

No	団体名	団体での役職	氏名	役職
1	大野南地区自治会連合会	会 長	大木 恵	会長
2	大野南地区自治会連合会	前会長	有泉 健一	副会長
3	女子大通り商工振興会	会 長	河内 文雄	副会長
4	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	副会長
5	大野南地域包括支援センター	センター長	田中 宣行	副会長
6	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	
7	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	
8	大野南地区自治会連合会	監 査	浅岡 信夫	
9	大野南地区社会福祉協議会	会 長	中島 千尋	
10	大野南地区民生委員児童委員協議会	会 長	青木 智野	
11	相模大野北口商店会	会 長	金山 幸平	
12	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	
13	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	
14	bono 会	会 長	三澤 崇典	
15	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理 事	後藤 一郎	
16	相模原市立鶴の台小学校PTA	会 長	山崎 みどり	
17	相模原市立鹿島台小学校PTA	会 長	金子 健一	
18	相模原市立新町中学校PTA	会 長	宮坂 秀貴	
19	大野南地区老人クラブ連合会	会 長	畠山 秀美	
20	相模原市立大野南公民館	館 長	中村 洋子	
21	相模原市立上鶴間公民館	館 長	稲毛 易子	
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	
23	経験有識者		新村 玲子	
24	公募		北島 正一	
25	公募		藤田 健太郎	

平成30年度以降の要望等の活動について

①平成30年 6月26日

相模原市長へ要望

【件名】谷口歩道橋の撤去に係る要望について

【場所】南保健福祉センター入口交差点

②平成31年 3月22日

株式会社三越伊勢丹ホールディングス代表取締役社長へ要望

【件名】伊勢丹相模原店の営業終了等に伴う対応について（要望）

③令和 元年12月27日

相模原市長へ要望

【件名】相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

～大野南地区まちづくり会議における協議の中間報告～

④令和 2年 5月25日

相模原市長へ要望

【件名】相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

～大野南地区まちづくり会議における協議の令和元年度最終報告～

⑤令和 3年 2月15日

相模原南警察署長へ要望

【件名】信号機の歩車分離化に関する要望について

【場所】相模大野交差点

平成30年6月26日

相模原市長 加山俊夫 殿

大野南地区まちづくり会議

会長 大木 恵



大野南地区自治会連合会

会長 大木 恵



谷口歩道橋の撤去に係る要望について

時下、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素から地域の安全・安心なまちづくりの推進につきましては、多大なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

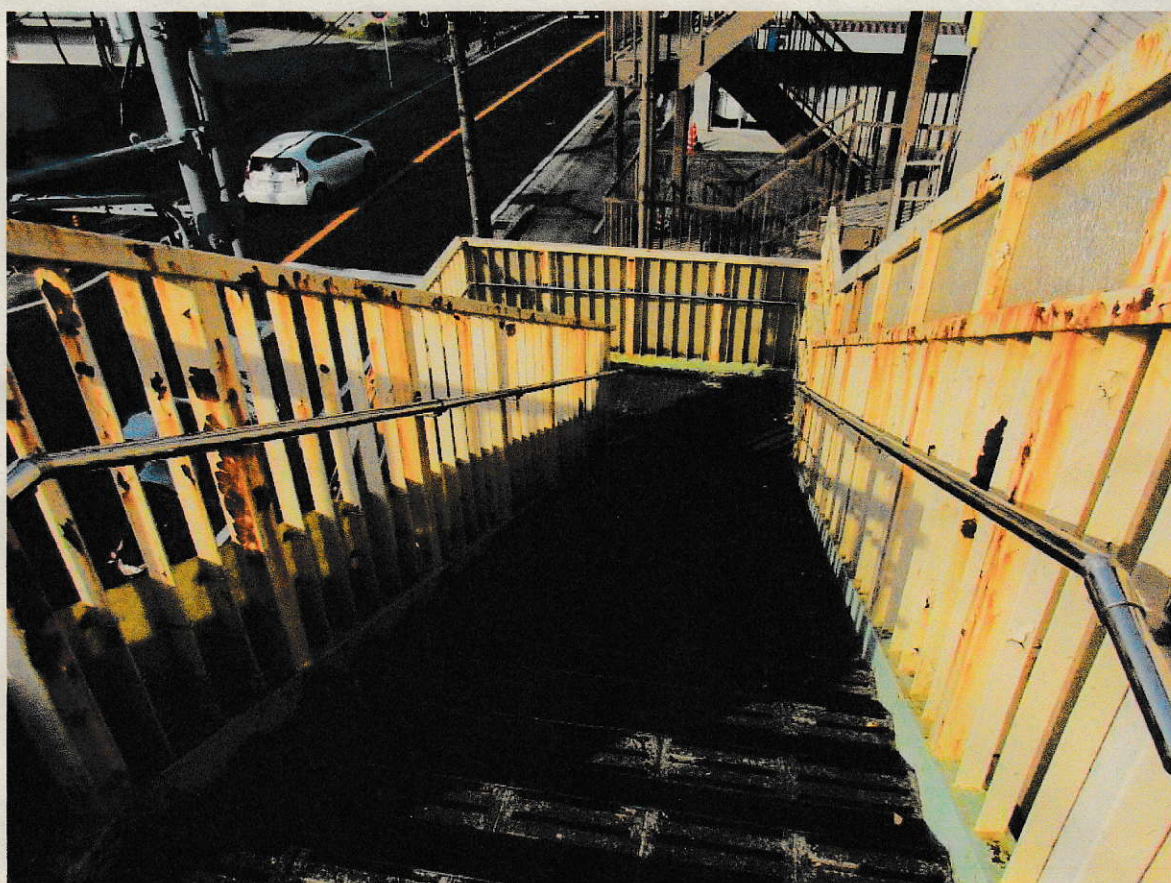
さて、県道51号町田厚木線の南保健福祉センター入口交差点を跨ぐ「谷口歩道橋」につきましては、旭町地区から谷口台小学校への通学時の児童の安全確保のために設置されたものでありますが、鶴の台小学校の開校に伴い、その必要性が減りました。近年では、利用者が少ないばかりか、別添のとおり老朽化も著しく、その橋脚は通行の妨げになっております。

また、災害等で崩落した場合には、地域の主要な道路の障害物となり得ることも考えられます。

地域の安全・安心のためにも「谷口歩道橋」の早期の撤去をお願い申し上げます。

以上

【別添】谷口歩道橋の撤去に係る要望について



平成31年3月22日

株式会社三越伊勢丹ホールディングス
代表取締役社長執行役員 杉江 俊彦 様

大野南地区まちづくり会議

会長 大木 恵



伊勢丹相模原店の営業終了等に伴う対応について（要望）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、地域のにぎわい創出につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、小田急相模大野駅周辺は、相模原市の中心市街地として位置づけられ、「風格のあるまちづくり」をキーワードに、市の南の玄関口として商業施設のほか、高層住宅や文教施設などの多様な機能を集積し、まちの広がりと人の回遊性を確保するため、伊勢丹相模原店、グリーンホール相模大野と小田急相模大野の駅ビル、西側地区を3つの核として、それぞれの特色を持たせた「三核構造」の一体的なまちづくりを進めてきました。我々、大野南地区まちづくり会議を構成する各地域活動団体も様々な形で、その推進のために協力して参りました。

伊勢丹相模原店は、この「風格のあるまちづくり」における商業の核として、平成2年9月の開店以降、長年にわたり地域経済をけん引し、住民に愛されてきました。また、店舗北側に位置する公共施設の利用にあたっては、貴店のコンコースやペDESTリアンデッキを利用させていただくなど、市民生活になくてはならない重要な役割を担っていただいております。

このような中、過日、株式会社三越伊勢丹から本年9月末に営業終了との発表がなされましたことは、地域にとって非常に大きな驚きと悲しみであるとともに、今後の店舗の取り扱いについては未定と伺っていることから、相模大野のまちづくりの行方についても大変憂慮しております。

つきましては、今後も相模大野のまちが発展し続けられるよう、次のとおり特段の措置が講じられますよう、よろしく願い申し上げます。

記

1. 現在ある店内のコンコースを經由し、相模女子大学グリーンホールや相模大野中央公園、相模大野図書館や相模原南メディカルセンター等へと続く歩行者動線の確保。
2. 店舗南側及び市営駐車場から公共施設につながるデッキの継続利用。
3. 後継施設については、まちのイメージを損なわない商業施設への利用を中心として取り組まれない。

以上



令和元年12月27日

相模原市長
本村 賢太郎 様

大野南地区まちづくり会議
会長 大木 恵



相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて
～大野南地区まちづくり会議における協議の中間報告～

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当会議の活動につきまして、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会議では、伊勢丹相模原店の閉店を契機とする相模大野駅周辺の今後のまちづくりのあり方について、協議を進めているところですが、まずは、旧伊勢丹跡地を中心とした新たなまちづくりにつきまして、先日のまちづくり会議全体会でグループワークを行った際の地域の意見を別添のとおりまとめましたので、御報告申し上げます。

当会議は、引き続き、私たちの住む相模大野のまちづくりについて、市と一緒に取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも市の御支援の程、よろしくお願い申し上げます。

記

添付書類

- ・『相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて』
大野南地区まちづくり会議第6回全体会
グループワーク意見まとめ 1通
- ・まとめ『相模大野駅周辺の今後のまちづくりに必要な
都市機能のあり方』 1通
- ・大野南地区まちづくり会議概要 1通
- ・大野南地区まちづくり会議委員名簿 1通
- ・大野南地区まちづくり会議会則 1通

以上

『相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて』

大野南地区まちづくり会議第6回全体会(令和元年12月17日開催)
グループワーク意見まとめ

班	分野	構成団体	意見(旧伊勢丹跡地)	意見(駅周辺区域)
1	自治会	大野南地区自治会連合会 経験有識者 公募委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸大学も使える会議フロアが必要ではないか。 ・ ビジネスホテルを誘致することで、都心の学校を受験する学生も呼び込めるのではないか。 ・ 区民の利便性を考えた区役所等、行政機関窓口の移転が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海老名や南町田といった周辺のまちとは、規模の面でも太刀打ちできない。 ・ まちのテーマが必要。市の学術シンボル都市として「学園都市相模大野」はいかがか。 ・ 中央公園の利便性(若いファミリー向け機能、高齢者の健康増進機能)向上が必要ではないか。 ・ 市営立体駐車場の活用(観光バス等の発着)が必要ではないか。
2	保健・福祉・医療	大野南地区社会福祉協議会 大野南地区民生委員児童委員協議会 医療法人社団仁恵会黒河内病院 大野南地域包括支援センター 上鶴間地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホテルや行政機能の他、若い世代の就職先となる企業の誘致が必要ではないか。 ・ バリアフリーが確保された、移動しやすい動線の確保が必要ではないか。() 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若いファミリーだけでなく、孫と一緒に祖父母世代も呼び込めるまちづくりをする必要があるのではないか。 ・ バリアフリーが確保された、移動しやすい動線の確保が必要ではないか。()
3	教育・文化	学校法人相模女子大学 相模原市立鶴の台小学校PTA 相模原市立鹿島台小学校PTA 相模原市立新町中学校PTA 相模原市立大野南公民館 相模原市立上鶴間公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模な計画を実施するためには、一時的に市が購入することも必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちに愛着を持ってもらうことが必要ではないか。 ・ 市民参加の企画やキャンペーンの実施も必要ではないか。
4	産業・経済	相模大野北口商店会 女子大通り商工振興会 相模大野銀座商店街振興組合 相模大野南新町商店街振興組合 ポーノ会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色々と要望を出しすぎて、優先交渉権者が購入しなくなる事態は望ましくない。 ・ ホテルセンチュリーのような高価格なホテルではなく、低価格帯のホテルを誘致してはいかがか。 ・ 町田に支店や営業所がある企業を誘致してはいかがか。 ・ ステーションスクエアやポーノ相模大野のような商業施設は失敗する。 ・ 駅からのアクセスの良さを生かし、医療施設や映画館を誘致してはいかがか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊勢丹跡地以外の空地利用(オフィスビル等の建設)も考えた方が良いのではないか。

() 旧伊勢丹跡地及び駅周辺区域に跨る意見。

まとめ

『相模大野駅周辺の今後のまちづくりに必要な都市機能のあり方』

1. 商業機能

従来のような都市型店舗を主とした商業施設は、時代に合わない。

2. コンベンション機能

ビジネスホテルや会議フロア等の都心や県内観光地へのアクセスの良さを生かした施設があること。

3. 業務機能

近隣に大学があり、学生が集まっていることから、若い世代の就職先となる企業があること。

4. 文化機能

駅からのアクセスの良さを生かした映画館等の体験型施設があること。

5. 福祉機能

バリアフリーが確保された、移動しやすい動線があること。
若いファミリーが集い、高齢者の健康増進に繋がる施設があること。

6. 医療機能

駅からのアクセスの良さを生かした医療施設があること。

7. 交通機能

観光バスや企業バス等の発着機能があること。

8. 行政機能

駅からのアクセスの良さを生かし、区民の利便性を考えた行政機関窓口があること。

9. その他

まちに愛着を持ってもらい、持続可能なまちにするためには、まちのテーマが必要。

以上



令和2年5月25日

相模原市長
本村 賢太郎 様

大野南地区まちづくり会議
会長 大木 恵



相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて
～大野南地区まちづくり会議における協議の令和元年度最終報告～

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当会議の活動につきまして、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会議は、大野南地区の重要な地域課題として、伊勢丹相模原店の閉店を契機とする相模大野駅周辺の今後のまちづくりのあり方について、令和元年12月27日に中間報告をさせていただいたところですが、その後も野村不動産株式会社を含めた関係機関と引き続き協議を進めているところです。

このたび、3月に臨時役員会を複数回開催し、短期的課題（伊勢丹相模原店跡地）、中・長期的課題（面としての相模大野駅周辺）及び迂回路に関する課題をさらに整理して、野村不動産株式会社が検討すべきもの、市が検討すべきもの及び野村不動産株式会社と市が共に検討すべきものに分類いたしましたので、別添のとおり御報告申し上げます。

当会議は、引き続き、私たちの住む相模大野のまちづくりについて、市と一緒に取り組んでまいりたいと考えております。

市に於かれましては、地域の意見を真剣に受け止め、是非、市民とともに相模大野のまちづくりに対し、より一層のリーダーシップを発揮して取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

記

添付書類

- ・令和元年度大野南地区まちづくり会議まとめ 1通
- ・大野南地区まちづくり会議臨時役員会ワーキングまとめ 1通

以上

令和元年度大野南地区まちづくり会議 まとめ

大野南地区まちづくり会議は、令和元年12月27日付『相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて～大野南地区まちづくり会議における協議の中間報告～』をもとに、相模大野駅周辺の今後のまちづくりに関する短期的な課題として計画地(伊勢丹相模原店跡地)に必要な機能を中心に、令和2年3月に臨時役員会を開催し、以下のとおりまとめました。

<p>短期的課題</p> <p>計画地 (伊勢丹相模原店跡地)</p>	<p>グリーンホールや相模大野中央公園を訪れる人々が、そこでの余韻を楽しめる施設 百貨店のような大規模商業施設ではなく、ステーションスクエアやポーノ相模大野と競合しないバランスの良い商業施設 周辺大学と連携した施設 行政機能</p> <p>・ <u>野村不動産株式会社が検討(仮)</u> <u>野村不動産株式会社と市が共に検討(仮)</u> <u>市が検討(仮)</u></p>
<p>中・長期的課題</p> <p>相模大野駅周辺 (面的なまちづくり)</p> <p>令和2年度まちづくり会議で引き続き関係機関と協議する。</p>	<p>相模大野駅周辺のにぎわいを創出するため、以下の施設の活用を検討するとともに、三核構造の回遊性を確保する。</p> <p>相模大野中央公園 相模大野立体駐車場 コリドー街 等</p> <p><u>市が検討すべきものではあるが、必要に応じて野村不動産株式会社と共に検討(仮)</u></p>
<p>迂回路</p>	<p>コリドーからグリーンホール等へ続く動線の確保のため、デッキ等を先行整備し、市民生活への影響を最小限に抑える。</p> <p><u>野村不動産株式会社と市が共に検討(仮)</u></p>

令和元年度 大野南地区まちづくり会議 臨時役員会ワーキングまとめ

実施日：令和2年3月12日（木）10：00～12：00

カテゴリ	計画地に関すること（短期的課題）	
	詳細意見	まとめ
コンセプト (まちのテーマ・カラー)	グリーンホールを訪れた後に余韻を楽しめる施設が欲しい。溜まれる場所。お友達など連れとおしゃべりできる施設等（昔は伊勢丹がそうだった）。	○周りの住民が使えること できる施設。
	独自性のある企業（食品街・食堂など）を誘致する。お金が地元に落ちる方式を確立する。	
	商業施設を呼び込み、市外からの集客を行うのではなく、周りの住民が利用できる施設となって欲しい。 市民活用型	
	目立つマンション。相模大野の象徴となるもの。	
行政機能	行政機能を持たせる（集客がある）。区民課。公民館。	
大学	大学のサテライト施設を設ける。	○大学のサテライト施設。 また、学生が利用できる施設。
	近隣大学の発表施設。	
	女子美術大学にある美術館、北里にある水族館、北里病院のサテライトを施設として入れて欲しい。	
	第2ユニコム。多くの大学生が使えるスペース（相模女子、北里、女子美）。	
商業施設	ビックカメラ・ユニクロなどの企業は不要。	○百貨店のような大規模商業施設ではなく、ステーションスクエアやポーノ相模大野競合しないバランスの良い業施設。
	公園に来た家族が楽しめるフードコート。室内遊び場。	
	伊勢丹ブランドは必要ない。	
	グリーンホール利用者が立ち寄れるオシャレなカフェ・レストラン。	
コリドー	ポーノのデッキを延伸するには、住宅だけでは難しい。官民共同を望む。	
中央公園		
グリーンホール	グリーンホール等との合同イベント。	○グリーンホールとの連携
市営駐車場	野村不動産計画地と市営駐車場を一步踏み込んだ共同利用を探る。	
ポーノ		
その他	雨天でも利用できる室内公園。	
	働き方改革のテレワークの場として有効。	
	大和市の「シリウス」のような施設を作り、まちの流動性を図る。掲示板や街の案内板を設置する。	
	医療施設が入る可能性（北里外来）。	

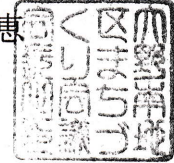
カテゴリ	まちづくりに関すること（中・長期的課題）	
	詳細意見	まとめ
コンセプト （まちのテーマ・カラー）	南池袋公園「サードプレイス」のような概念の必要性あり。	○全体構想の必要性 ○駅周辺施設の回遊性 誰に、いつ、何をしに、来てもらいたい？ （日常・非日常）
	楽しみながら、時間を使える街となってほしい。	
	将来構想の未来図が必要（区役所移転、グリーンホールリニューアル）。旧伊勢丹跡地計画とのコラボ。	
	相模大野は昔に比べて、街がきれいになり過ぎたが、今の街の雰囲気は守りたい。	
	文化と音楽。食と日常。	
	ポーノ・旧伊勢丹跡地・公園・駅を含めた全体構想が必要。	
	相模大野（南口） - ポーノ - モアーズ - 跡地 - グリーンホール - 中央公園 - ロビーファイブ - 市営駐車場 - 相模女子大、 通路・回遊性確保 。	
行政機能	行政機能の集中化。	
大学	相模大野は女性が多い（女学生）。その学生たちが楽しめる街。	○学生たちにとって、居心地の良いまち
	ペDESTリアンデッキのエスカレータわきの、昔噴水があったところは蓋をしてステージにできる。	
	相模女子大から中央公園へのアクセス・歩道の整備。	
	女子美の学生の作品を展示できる場所を作って欲しい。	
	相模大野は学生が多いので、学生が活発に利用できる施設。	
商業施設		
コリドー	コリドーの歩行者天国と屋根。	
中央公園	中央公園の活用をオープンにして、施設充実を図る。	○今までの公園に縛られない、子供たち・住民が楽しめる公園
	中央公園に民間企業施設を誘致。現状は行政の許可を取らなければ何もできない。	
	BBQができる公園。	
	住民や子供たちが楽しめる公園。	
	公園は平らに。汚れている水辺は直す。トイレはきれいに。	
	中央公園の防災拠点としての位置づけから、通路は防災用道路にすべき。	
グリーンホール	グリーンホールにあるカフェを目立つ場所に移動する。	
市営駐車場	駐車場にターミナル機能を強化する。	○有効活用
	市営駐車場のリニューアルでスポーツ空間の創造。	
	市営駐車場の地下は、スポーツ施設にする。	
	市営駐車場屋上のリメイク（フットサル場・ゴルフ練習場）。	
	市営駐車場の値段は下げ、マンションの住民も使えるように条例改正。	
ポーノ	ポーノとの一体化。	
	ポーノとデッキの延伸を確実に（市）。三核構造の完成。	
その他	市民が使える会議室が少ない。	
	相模原でBBQセットやちょっとしたテントを貸し出す。テントは防災設備としても使える。	
	相模大野の美味しいお店などのアピールができていない。	
	催事場。	
	天然芝を貼る。	
	8/31以降のグリーンホール・中央公園の歩きやすさ・アクセスが大事。	
	デバ地下・物産展の楽しみがなくなった（非現実的な満足感がなくなった）。	
	インキュベーションセンターの活性化。	
	若者が意見を提供できる場があると良い。	
相模大野に住んでいる人、住みたいと思う人が何を求めているかといった情報も欲しい。		



令和3年2月15日

相模原南警察署
署長 磯野 正彦 殿

大野南地区まちづくり会議
会長 大木 恵



信号機の歩車分離化に関する要望について

時下、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素から当地区の交通安全対策につきましましては、多大なる御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、交通安全対策の一環として、次のとおり信号機の歩車分離化につきましまして要望いたします。

御多忙の折り、誠に恐縮ですが、本件につきましまして御対応いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

【対象箇所】

相模大野交差点（相模原市南区相模大野4丁目3-1付近）

【歩車分離化要望の理由】

相模大野交差点の周辺には市営立体駐車場や駐輪場があり、これまでも歩行者や自動車の交通量が多かったが、伊勢丹相模原店跡地の工事によって季節の橋から先が通行止めとなったことにより、歩行者が集中する傾向にある。

また、近接するロビーシティ前交差点は歩車分離化がされていることから、信号機間の連動性を踏まえ、安全な歩行者動線を確保し、道路交通の円滑化を図ることを目的として、相模大野交差点の歩車分離化をお願いしたい。

以上

事務局

相模原市南区役所
大野南まちづくりセンター
担当 佐藤・内村・村上
電話 042(749)2217

地域市民まつり等助成金交付要綱の一部改正について

1 要綱改正の趣旨

地域市民まつり以外にも、地域活性化事業交付金（以下「交付金」という。）などにより、地域を代表するイベントが育っています。こうしたイベントを各区の実情に合わせて支援することが、心のかよいかう明るいまちづくりに資することから、区長の裁量の範囲について広げるなど、所要の改正が行われました。

2 概要

令和4年4月1日から、既存のふるさとまつりのほか、交付金について、3年間（3回）の活用実績があり、地域に根ざしたイベント事業を対象とし、新たに助成金の交付を受けられるようになりました。

3 主な改正点

- (1) 第3条第3項（助成事業の単位）
津久井地域において、組織区域単位での交付実績がないため削除し、区長の裁量により、まちづくり区域ごとに更に一つ以上の事業に交付できる規定を追加。
- (2) 第4条（助成金の限度額等）
第3条第3項の改正に伴い、表を改正。
- (3) 第6条（要綱の見直し）
要綱の見直し規定の追加。
- (4) 第7条（委任）
その他事項を区長が要領で定めることを追加。

4 南区における申請の要件

- (1) 地域市民まつり等助成金（以下「助成金」という。）を受けられる要件は以下のとおりです。

※既存ふるさとまつり以外の申請要件となります。

例：交付金について、3年間の活用実績があり、地域に根ざしたイベント事業

- ① 地域の活性化に資するイベント事業であること。
- ② 直近で実施した事業と同規模程度以上の事業計画であること。
（ただし、やむを得ず事業縮小となった場合はその限りではない。）
- ③ 交付金の交付実績が3年間あること。
- ④ 交付金の事業評価が一定以上あること。
- ⑤ 対象経費が75万円以上であること。
- ⑥ 事業の選定にあたってはまちづくり会議からの推薦を受けること

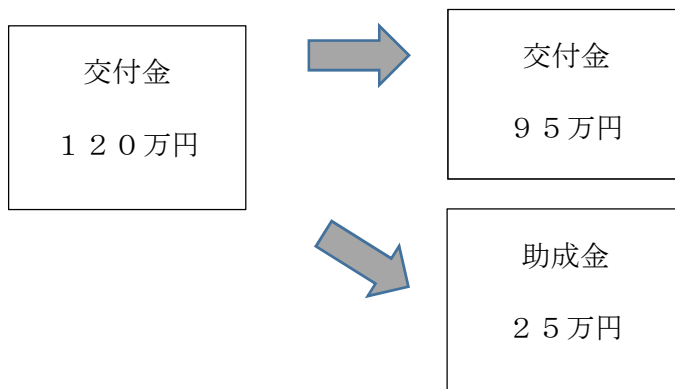
注意点については、以下のとおりです。

- ① まちづくり区域につき1助成事業のみ助成することが可能であること。
- ② 助成予算額の上限額は既存ふるさとまつりの予算に準ずること。
- ③ やむを得ず交付金の事業評価を受けていない場合は、まちづくり会議の意見聴取を踏まえ、審査を行い、事業評価を受けたものと代えることができます。

(令和6年3月31日までの経過措置)

- ④ 予算の原資は地区の地域活性化事業交付金から拠出されます。(令和5年度～)

例：交付金の地区配当額が120万円の場合



(2) 事業実施までのスケジュールについては、以下のとおりです。

例：令和5年度に申請をする場合

時期	
令和4年9月頃	候補となる事業がある場合、まちづくり会議にて対象事業の推薦について議論する。
令和4年11月頃	市側で予算要求を行う。
令和5年度	助成金の申請

●グループ討議…テーマ「私からみた大野南地区、特徴・資源」

お題	私の意見
「こんな町で暮らしたい」	
「私のまち、特徴・資源」	
「普段の生活していて 気になること」	

上の意見を下のカテゴリに分類すると、どれになりますか？



地域活動

保健・福祉

教育・文化

産業・経済

資源・環境

●グループ討議…テーマ「私からみた大野南地区、特徴・資源」

私のカテゴリ	地域活動 保健・福祉 教育・文化 産業・経済 資源・環境
メンバー	
みんなの意見	

もっとグループで
話し合いたいこと